

東海市空家等対策協議会 会議録

1 会 議 名 令和8年度（2026年度） 第1回東海市空家等対策協議会

2 内 容

一 議題

議題（1） 令和8年度（2026年度）空家等対策の施策について【資料1】

議題（2） 市内の空家等の現状について【資料2】

議題（3） 管理不全空家等について【資料3】

議題（4） 空家等対策計画改訂について【資料4】

二 その他

次回の協議会について

3 日 時 令和8年（2026年）7月29日（水）

午後2時から午後3時まで

4 場 所 市庁舎403会議室

5 出 席 者

（1）委 員

山崎 弘平、今村 英夫、中池 聡之、児玉 善郎、森井 進、木下 勝裕、
川合建築監（市長代理）

計7人

（2）事務局

石田建築住宅課長、滝上統括主任、高木主事

6 公開・非公開の別 一部非公開（議題（3））

以前の協議会において諮ったとおり、個人情報に関する議事内容については今後非公開とすることとしたため、今回の議題においても議題（3）の「管理不全空家等について」を非公開とするもの。

7 傍聴者数 0名

8 議事の内容

（1）議題（1）令和8年度（2026年度）空家等対策の施策について〔公開〕

令和8年度（2026年度）空家等対策の施策として、事務局からの説明後質疑応答を行った。

質疑応答内容（要旨）

木下委員：自然災害により、空き家が倒壊して、周囲に被害が及ぶ場合、誰の責任になるか。

事務局：空き家かどうかは関係なく、所有者の責任になる。

中池委員：資料１には記載はないが、空き家バンクについては、廃止されたのか。

事務局：廃止されていないが、登録件数はない。

（２）議題（２） 市内の空き家等の現状について〔公開〕

市内の空き家等の現状について、事務局からの説明後、質疑応答を行った。

質疑応答内容（要旨）

中池委員：令和８年の７月時点の空き家等の数について、令和８年１月の実態調査から再調査をして精査したものか。

事務局：令和８年６月に建築住宅課職員と生活環境課職員で空き家パトロールを行い精査したものである。また、リサイクル法の届出書により、解体を確認している。

（３）議題（３） 管理不全空き家等について〔非公開〕

※議題（３）は非公開のため、議事録を公開しないもの。

（４）議題（４） 空き家等対策計画改訂について〔公開〕

空き家等実態調査業務委託について、事務局からの説明を行った。

質疑応答内容（要旨）

山崎委員：東海市では、空き家バンクの登録が少ないが、アンケートの回答から、行政が仲介役となるのであれば、貸し出してもよい空き家が存在していると考えられる。もし、空き家を借りたい方がいた場合、空き家バンク以外で、市に相談できることはあるのか。

事務局：空き家所有者の本人が、空き家を貸し出したい場合や売りたい場合などは、毎月１回の空き家無料相談会や、市の窓口で相談に乗ることは可能であるが、借りたい場合や買いたい場合については、空き

家所有者の意思が必要になってくるため、難しいと考える。

山崎委員：所有者に打診することは可能ではないのか。

事務局：窓口に来られた場合、直接空き家所有者に対してこちらから、話すことは難しいと考えるが、商工会議所等から情報提供してもらっている空き家のリフォーム業者の情報を伝えることはできるため、そのような業者を紹介することは、可能ではないかと考える。

森井委員：空家所有者を対象としたアンケート調査の回答率が下がっているが、どう考えているか。

事務局：従前からアンケート調査を受けている方の煩わしさが一つの要因だと考えており、問１の問題意識に関しては、回答した方の５０％が深刻な問題と考えていると回答があったため、二極化しているのではないかと考えている。

中池委員：無回答票（アンケートの回答がなかった票）を含めて、全体の件数としたときに、問１の問題意識に関して、深刻な問題だと考えている方は、全体の件数の割合として、下がってきている。無回答票について、どのように取り扱っていくのか、次回の協議会で回答してもらいたい。

児玉会長：問２の管理不全空家等及び特定空家等の内容を知らない方が回答した方の７割もいることから、今後も空き家対策の啓発に努めてほしい。

（５）その他

次回の協議会について〔公開〕

次回の開催については、開催日が決まり次第案内する。

議会について協議を全て終了し、閉会。